

公益財団法人新潟市開発公社
令和6年度第1回評議員会議事録

1 開催日時

令和6年6月7日（金） 13時58分から14時38分まで

2 開催場所

白山会館 2階蘭陵の間（新潟市中央区一番堀通町1-1）

3 評議員現在数及び定足数

現在数 8人、定足数 4人

4 出席評議員数 8人

（出席） 池田 比呂哉 評議員、石川 昇 評議員、大坂 一男 評議員、
荻荘 誠 評議員、坂上 昭 評議員、真水 学 評議員、
鈴木 厚 評議員、前田 秀樹 評議員

5 出席理事及び監事

（理事） 若杉 俊則 理事長（代表理事）、井関 一博 専務理事（代表理事）
（監事） 山岸 誠一 監事、渡辺 東一 監事

6 その他の出席者

（事務局） 福田 悟 事務局長、広川 俊司 スポーツプロモーション課長、
田中 正博 緑化・施設整備課長、山崎 美香 産業勤労推進課長、
村井 卓 総務課長、武江 友子 総務課総務企画係長、
加藤 美弥子 総務課総務企画係副主査

7 決議事項

議案第1号「令和5年度事業報告及び決算の承認について」

8 議事の経過の要領及びその結果

(1) 出席者の確認及び議長の選出

村井総務課長から、新任評議員、理事、監事、事務局の紹介を行い、若杉理事長の挨拶の後、配布議案の確認をした。その後、定款並びに評議員会運営規程に基づき大坂評議員が互選により議長に選出され、議長が開会宣言を行った。

(2) 決議の確認及び議事録署名人の選出

議長が、評議員会運営規程に基づき事務局へ出席状況の報告を求め、村井総務課長が定款並びに評議員会運営規程に規定する評議員の過半数の出席を満たしており、本評議員会は有効に成立している旨の説明があった。

議事録署名人は定款並びに評議員会運営規程に基づき大坂議長並びに議長の指名により真水評議員及び前田評議員とし、議案の確認の後、審議に移った。

(3) 議案第1号 令和5年度事業報告及び決算の承認について

議長が上記議案について、理事からの説明を提言した。これを受け、若杉理事長は評議員会運営規程に基づき議長の許可を得て、一部を事務局から説明をさせることとし、

若杉理事長、井関専務理事、福田事務局長が説明を行った。

最初に事業報告書に沿って、若杉理事長より令和5年度事業の概要について、井関専務理事より主な事業内容や利用者数の増減理由などの報告を行った。その後、福田事務局長より財務諸表に沿って、計数に関することや財務要件についての説明を行った。

続いて若杉理事長から、令和6年5月16日に監事による監査を受けた旨の報告があり、監事を代表して渡辺監事から業務執行は適正に行われていること、財政状態及び会計決算については財務諸表に適正に表示されていたと報告があった。

説明後、本議案に関して、次のとおり質疑応答があった。

(坂上評議員) スポーツ施設利用実績について、複数の施設を区分ごとにまとめ集計されているが、その中には休館している施設等も含まれている。各施設の詳細が分かる内訳があった方が良い。また、基本財産運用益は、16ページにある帳簿価額総額1,837,774,696円に対する運用益か。

(村井課長) 基本財産運用益は、第172回利付国債(20年)に対する運用益。

(坂上評議員) その他の債券に関する収益はどのくらいなのか。

(村井課長) 事業外収益の受取利息4,286,337円となる。

(坂上評議員) 17億の運用で約428万の利息となり、利回りに少し疑問な点もあるが、それぞれの満期が来たらどのように運用していくかの検討もしていただきたい。

(若杉理事長) スポーツ施設利用実績の資料についての要望は、出来る限りご希望にそえるようにしていきたい。

(荻荘評議員) 下山スポーツセンターの4か月間のプール休館について、空調機の故障によるものとあるが、瑕疵はどちらにあったのか。責任の所在はどうなっているのか。また、収益事業の収支内訳について記載することは出来ないか。また前年との比較についても記載がほしい。

(若杉理事長) 下山スポーツセンターの空調機故障は経年劣化によるもの。

(村井課長) 収支状況については資料で補完していきたい。

(荻荘評議員) 市有建築物修繕等受託事業は伸びているのか、減っているのか。

(村井課長) ほぼ変わっていない。2億5千万円程度。

(荻荘評議員) 先程の下山スポーツセンターについて、突然工事で休館となったが職員の雇用はどうなったのか。

(広川課長) 職員体制は公社の責任ではないので、そのまま雇用継続した。

(荻荘評議員) 次年度、東総合スポーツセンターが工事休館になるようだが、冷房設備のあるスポーツ施設は新潟市体育館くらいになると思う。新潟市側へ何か要望しているのか。

(広川課長) 東総合スポーツセンターが使用できない影響は大きいと思っている。観覧席の規模から考えれば鳥屋野総合体育館や亀田総合体育館に冷房設備があれば良いと思うが後付けするのは難しい。

(荻荘評議員) 東総合スポーツセンターの工事期間中の職員体制はどうなるのか。

(広川課長) 今の段階では具体的な話はないが、工事時期が確定した後、区と協議していくことになると思う。

質疑応答を経て、審議の結果、本議案は出席評議員満場一致で原案どおり承認された。

以上をもって、全ての議案の審議を終了したので、議長は14時38分閉会を宣言した。

上記の議事の経過の要領及びその結果並びに報告事項が正確であることを証するため、議長及び出席した評議員2人は記名押印する。

令和6年6月7日

公益財団法人新潟市開発公社

評議員会議長 大 阪 一 男

評 議 員 前 田 秀 樹

評 議 員 真 水 学
